

令和5年4月7日

学校だより



4月号

市立美しが丘東小学校
学校長 藤本 光子

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/es/utsukusigaokahigashi/>

チームで取り組む学校へ

校長 藤本 光子

お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。

昨年度は、美東小の素直な子どもたちと、温かい保護者の皆様、地域の皆様に出会い、多くのご協力のおかげで感染症対策による制限を乗り越え、様々な活動を実施することができました。今年度もさらに、子どもの成長につながるような学校教育活動を進めてまいります。どうぞよろしく申し上げます。

本校では、「豊かな心 大きな夢 つなげ広げる 美東の子」という教育スローガンと次の5つの学校教育目標を掲げて、日頃の授業や学校行事等の教育活動を展開・実践しています。

- (知) 自ら興味や関心を広げ、あきらめずに挑戦する子を育てます。
- (徳) 礼儀を重んじ、友達を思いやり、感謝の気持ちをもつ子を育てます。
- (体) 健康の大切さを知り、自分や人の生命と体を大切にすることを育てます。
- (公) 自らができることを考え、実践し、他者と共に生きようとする子を育てます。
- (開) 様々な人とのコミュニケーションを大切にし、豊かに表現できる子を育てます。

学校では、毎年、数名の教職員の異動があります。様々な学校で経験を積んだベテラン教師もいれば、美東小が初めての勤務校である教員もいます。今年度は、チームとしての学年経営を強化し、学年主任を中心として学年全体で共通理解を進め、子どもを指導・支援していきます。また、感染症対策の変更から教室の風景も元に戻りつつあることや午前5時間授業の実施なども踏まえ、子どもたちの様子を丁寧に見取れるよう、児童支援専任をはじめ、複数の教員が子どもたちに関われるようにします。

小さながんばりを見逃さず

先月、保健委員の児童が、職員室や校長室の液体石鹼の補充にきてくれました。その際に、容器の汚れが気になったようで、次の日にもまたやってきて、容器をぴかぴかにしてくれました。石鹼の補充は当番の仕事として存在しますが、容器の清掃は仕事として決まっています。その子が自主的に気づき、取り組んだことなのです。このような小さながんばりこそ見逃さずに褒めて伸ばすことで、子どもたちが挫にとらわれず、安心して自分らしさを発揮できる学校にしたいです。

子ども一人ひとりの確かな成長を願い、どの子どもも生き生きと過ごせるよう、学校教育目標の実現を目指して尽力してまいります。本年度も変わらぬご支援をよろしく申し上げます。

